

群青

仙台市立第一中学校

第3学年だより

第4号 2021.4.30

学年保護者会・学級懇談会へのご出席ありがとうございました



過日、学年保護者会・学級懇談会を実施しました。当日、体育館に足を踏み入れ保護者の皆さんのお元氣な様子に安堵し、ここで学年保護者会を開くのは初めてだと思いました。(学年保護者会は、入学時4階の音楽室で実施して以来だったかなと・・・)

お陰様をもちまして、104名という大勢のご出席をいただき無事終わることができました。ありがとうございました。時間が制限されている中、内容も多岐にわたり、それぞれの中身を十分にお伝えすることができず申し訳なく思っております。

年間行事予定は、現段階では配付資料の内容から変更はありません。今年は、進路事務説明会や面談など、進路関係でご足労いただく機会が多くありますのでよろしくお願ひします。それ以外でも、進路関係、その他お子さんのことでお困りごとなどございましたら、ご遠慮なさらず担任にご相談ください。「チャンス」と捉え対応させていただきたいと思ひます。

また、各行事は子どもたちの「本氣」を見ることのできるいい機会ですので、万障お繰り合わせの上お越しいただきたいと思ひます。

「全力サポート」を掲げ頑張ります。また1年間お世話になります。よろしくお願ひします。

「おまえはおまえの道を行け」

近代日本経済の父渋沢栄一の生涯を描いた大河ドラマ『青天を衝け』。ご覧になっている方も多しと思ひます。

4月25日の放送は「横濱焼き討ち計画」。若き日の栄一は、農民の立場ながら日本の将来を憂い攘夷(外敵を打ち払う)運動に傾倒し、密かに仲間たちと倒幕の準備を進めます。

準備が整いよいよ決行という段階で、栄一は家族に責任が及ばないように、父親である市郎右衛門に渋沢家との離別を申し出ます。

その時市郎右衛門は、自分の息子が命を落とすかもしれない、二度とこの家には戻らないかもしれないという厳しい現実を突きつけられます。その場面で、自分が父親なら息子にどう返答するの

だろうと考えました。そして、自分なら、なんとか説得し思いとどまらせるのではないかと思ひました。しかし、父市郎右衛門の口から出てきたのは「お前は強情なやつだから」「おまえがいない

分、俺が10年若返って働けばいいんだ」「栄一 おまえはおまえの道を行け」という言葉でした。それまでの自分の子育てを信じ、子どもの思いを尊び、子どもに一生に一度きりの人生を後悔させ

た「進路という親の愛情が伝わるいい言葉、いい場面でした。「子ども自身の人生」だからです。

高校受験に留まらず、この先「どの大学に…」「どんな職業に…」「自分の生き方は…」とい

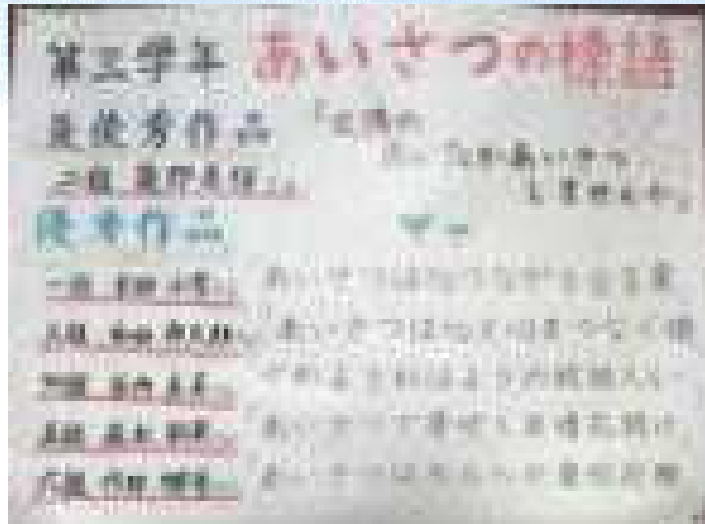
う課題は私たち同様、子どもたちにもずっとついて回ります。今の段階で、私たち大人が子どもにしてやれるのは、「子どもたち自身にいい目標を掲げさせる」こと、そして「自分で決めた道を自

分の責任、自分の足で歩ませる」ことなのではないかと思ひます。

私は、どんな道でもいいから、この子どもたち一人ひとりが、世の中を明るく照らす光になってほしいと願っています。

高校受験「を」させ、高校受験「で」させる。私たち大人にとってのチャンスの場面は「今」なのかも知れませ

あいさつ標語「咲かせよう みんなの笑顔」



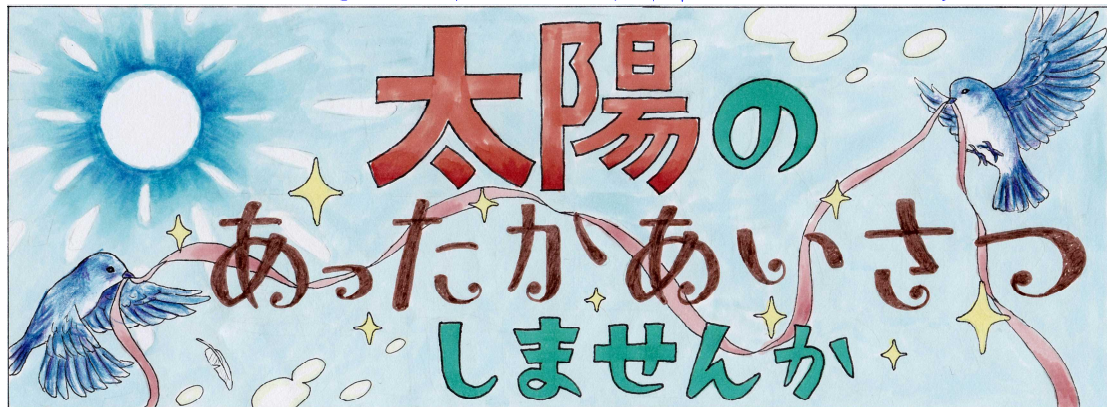
N.Sさん,R.Tさんが掲示物を作成しました

「挨拶」という漢字を覚えるときに、「木村拓哉（きむらたくや）と覚えるとよい」と誰かに教わったことがあります。字を見るとよく分かります。それは余談ですが・

過日、学年委員会の企画で、学年全員で「あいさつ」についての標語を書かせる場面がありました。なかなか難しいテーマかと思いましたが、さすが一中の「青学年」、たくさんの素晴らしい標語が寄せられました。表題は1組S.Sさんの作品です。現在廊下には学年委員が選出した優秀作品が掲示されています。

最優秀作品に選ばれたM.Oさん作成の『太陽の あったかあいさつしませんか』は、あいさつ運動の際に使う横断幕に記されます。既にSさんが下記のようにデザインし、今後美術部員が中心になり作成してもらおう予定です。この横断幕は「青学年」の持ち物として、今後長く使わせてもらいます。3学年の皆さん、お疲れ様でした。

3組 N.Sさんが作成した横断幕のデザインです



奨学金のご案内

加藤山崎教育基金「加藤山崎修学支援金」

◆応募資格 次の(1)～(4)すべてに該当する者

- (1)日本国内の学校に在籍する中学生
- (2)前年度の評定平均3.0以上
- (3)学習に意欲的または成績優秀で品行方正である者
- (4)学校長が推薦する者

※他団体等の奨学金との併給は「可」

◆修学支援金の用途

- (1)学業に関する費用（授業料、学用品等）
- (2)学校生活を送るのに必要となる費用（給食費、修学旅行費等）

◆修学支援金の給付期間及び金額

年額5～7万円（返還不要）

詳しくは各担任か小野までお申し出ください。

